

決算ハイライト

	2017年 (第2四半期)	2017年 (通期予想)
売上高	1,756億円 (前年同期比 0.9%増)	3,470億円
営業利益	241億円 (前年同期比 57.3%増)	390億円
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	136億円 (前年同期比 27.0%増)	210億円
配当金	12.50円	12.50円 (年間 25.00円)

セグメント別売上高

1,357 億円

417 億円

医薬事業 76.5% バイオケミカル事業 23.5%

※各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上が含まれています。

当第2四半期のポイント

前年同期比で増収増益となり、通期でも増収増益を見込んでおります。売上の上振れや一部経費の減少を見込み、通期予想も上方修正いたしました。

【医薬事業】

- ・主力品ネスプ®や長期収載品アレロック®などが薬価基準の引き下げや後発医薬品の市場浸透の影響を受け、国内売上は前年同期比で31億円の減収となりました。
- ・導出したベンラリズマブ(KHK4563)に関する技術収入などにより、海外売上は前年同期比で66億円の増収となりました。
- ・過年度 R&D 費用の精算や為替影響などにより、販管費全体では前年同期比で35億円の減少となりました。

【バイオケミカル事業】

- ・売上高は国内子会社の売上減や海外での価格競争などにより14億円の減収でしたが、営業利益は1億円の減益におさえることができました。

スマートフォンをお使いの方は
右記のQRコードから詳しい情報がご覧いただけます。



会社情報 (2017年6月30日現在)

会社概要

会社名 協和発酵キリン株式会社
所在地 〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目9番2号
(大手町フィナンシャルシティ グランキューブ 17F)
設立 1949年7月1日
資本金 26,745百万円
従業員数 7,575人(連結ベース)
事業内容 医療用医薬品の製造・販売を行う事業持株会社。
医薬事業を核として、バイオケミカル事業などを協和発酵キリングループとして展開。

役員

代表取締役社長	花井陳雄*	取締役(社外)	リボウィッツよし子
代表取締役副社長執行役員	河合弘行	常勤監査役	山崎暢久
取締役 常務執行役員	立花和義	常勤監査役(社外)	清水明
取締役 常務執行役員	三箇山俊文	監査役	石原基康
取締役 常務執行役員	宮本昌志	監査役(社外)	瓜生健太郎
取締役	横田乃里也	監査役(社外)	新井純
取締役(社外)	西川晃一郎		*執行役員兼務

株式の状況

発行可能株式総数	987,900,000株	株主数	32,643名
発行済株式の総数	576,483,555株		

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
キリンホールディングス株式会社	288,819	50.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	35,260	6.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	20,323	3.53

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年6月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031
(受付時間) 土日休日を除く9:00~17:00
公告方法 電子公告の方法により行います。
ただし、やむをえない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載の当社ウェブサイト
http://ir.kyowa-kirin.com/ja/
証券コード 4151

当社ウェブサイトはこちらから

スマートフォンをお使いの方は
右記のQRコードから当社ウェブサイトをご覧いただけます。



KYOWA HAKKO KIRIN

REPORT
2017

協和発酵キリン株式会社

2016-2020年
中期経営計画の進捗状況に
ついて

協和発酵キリングループは、
ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、
新しい価値の創造により、
世界の人々の健康と豊かさに貢献します。



Core Values 価値観

Commitment to Life (コミットメント・トゥ・ライフ)
この地球上で最も大切な存在のために働こう。
患者さん、患者さんを介護する人、医療従事者、
そしてお客様のために価値を創造しよう。

Integrity (インテグリティ)

Innovation (イノベーション)

Teamwork/Wa (チームワーク/和・輪)

代表取締役社長

花井 陳雄

2016~2020年 中期経営計画のプロセス

Leaping Forward

グローバル・スペシャリティファーマへの飛躍の実現に向けて

日本初の世界トップクラスの研究開発型ライフサイエンス企業へ

中期経営計画中の主な承認予定ラインアップ

新規製品
KRN23 XLH: X染色体遺伝性低リン血症性くる病
SHPT: 二次性副甲状腺機能亢進症
KHK4827 乾癬*
KHK4563 気管支喘息

地域拡大
KW-0761 ATL (欧米)
ATL: 成人T細胞白血病リンパ腫
KW-0761 CTCL (欧米)
CTCL: 皮膚T細胞リンパ腫

適応拡大
KHK4563 COPD
COPD: 慢性閉塞性肺疾患

*KHK4827は2016年7月に承認を取得、同9月よりリミセフ®として、国内販売を開始

持続的
成長の指標
コア営業利益
1,000
億円以上

株主価値
向上の指標
ROE
10%以上

GSPの
指標
海外売上高比率
50%

Approaching

Taking off

Soaring
更なる
飛躍へ

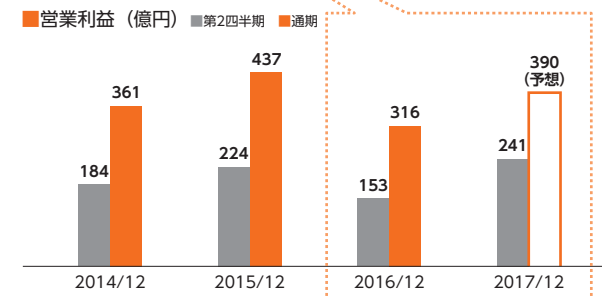
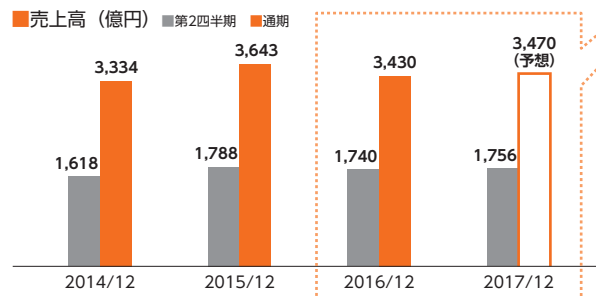
投資フェーズ

飛躍フェーズ

2020

2025

中期経営計画の進捗に伴う業績の推移



協和発酵キリンがすすめるCSV経営

協和発酵キリングループを取り巻く環境が大きく変化する中で、私たちが進むべき方向性を示す羅針盤の役割を果たしてくれるのがCSV (Creating Shared Value) 経営です。これは「社会的価値の創造」と「経済的価値の創造」の両立により新しい価値を創造し、人々の健康と豊かさの実現に貢献することを通じて、企業として成長することを目指すものです。患者さんのための薬をつくり、提供するだけでなく、患者さんのQOL (Quality of Life: 生活の質) をいかに向上させるか、また社会的課題の解決に向けて我々はどうに貢献できるのかを絶えず意識しながら、このCSV経営をすすめていかななくてはならないと考えています。

株主・投資家の皆様向けの情報はこちらよりご覧下さい。
<http://ir.kyowa-kirin.com/ja/index.html>



トピックス

「健康経営優良法人 (ホワイト500)」認定を取得!

健康経営実践法人の拡大を目的として始まった、経済産業省と日本健康会議が共同で進める「健康経営優良法人 (ホワイト500)」の認定を受けました。協和発酵キリンは、従業員の生涯を通じたQOLの向上を図るため、2015年5月以降、協和発酵キリン健康保険組合と協働して「健康経営」推進に取り組んでいます。



協和発酵バイオ初のスポーツサプリメント「VELOX チャージ」発売!

「VELOX チャージ」は、運動前に特化して協和発酵バイオが開発した、本格アミノ酸スポーツサプリメントです。日米特許取得アミノ酸処方「VELOX® (シトルリン&アルギニン)」を配合し、競技中のトップパフォーマンスを維持したい方にお勧めです。



2017
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500